平成２９年度事業計画

No.	事業名	事業概要
【姉妹友好都市交流事業】		
1	ジュニア大使受入事業	福井市の姉妹友好都市から小・中・高生をジュニア大使として受け入れ、青少年の相互理解と友情を深めるとともに国際対応力のある人材を育成する。 受入都市：杭州市 受入人数：１３人（生徒１０人、引率者３人） 受入日程：平成２９年夏期　６泊７日
2	ジュニア大使派遣事業	福井市の中学生をジュニア大使として姉妹友好都市に派遣し、国際対応力のある人材を育成する。 派遣都市：杭州市、水原市 派遣人数：各１３人（生徒１０人、引率者３人） 派遣日程：平成３０年３月　６泊７日
3	青少年文化交流事業	姉妹友好都市青少年相互の文化作品の交流を促進し、青少年の交流と国際理解を深める。 1. 全米姉妹都市インターナショナル中高校生絵画展 第２９回福井市コンクール 応募予定数：　１００点　（審査会で十数点の入賞作品を選出） 実施時期：１２月～１月　（絵画展本選は翌年度５月） 2. 第１３回「天眼杯」中国・杭州市の国際少年児童漫画大会 応募予定数：　１５０点 実施時期：２月～３月　（授賞式は翌年度９月）
4	市民訪問団受入事業	本市の姉妹友好都市からの市民訪問団を受入れ、市民レベルでの交流を促進する。 受入都市：ＮＢ市 受入日程：平成２９年　　３泊４日
5	市民訪問団派遣事業	本市の姉妹友好都市へ福井市民訪問団を派遣し、市民レベルでの交流を促進する。 派遣都市：アメリカ・ＮＢ市（姉妹都市提携３５周年） 派遣人数：　１５人 実施時期：平成２９年１０月　５泊７日
6	市民文化交流促進事業	スポーツや文化芸術など、様々な活動を行っている市民グループや青少年のグループと姉妹友好都市で同じような活動をしているグループとの相互交流を促進するため、姉妹友好都市との情報交換、国外の市民グループとの連絡調整の仲介、交流事業を行う際の通訳ボランティアの派遣等の支援を行う。

【多文化共生交流事業】		
7	外国人児童生徒サポート事業	日本語指導ボランティアや通訳・翻訳ボランティアを市内小中学校に派遣し、外国人児童生徒や帰国児童生徒への日本語初期指導及び学校生活に対応するために必要な通訳を実施する。 日本語指導：　児童生徒１人当たり　４０回～５０回 延べ派遣回数　７８０回 通訳派遣：　延べ派遣回数　１００回
8	交流型日本語教室事業	日本人市民と外国人市民が日本語で気軽に交流し、それぞれの文化を理解するとともに、多文化共生社会実現に向けた情報交換や意見交換を行う「しゃべり場」を開催する。 協会事務所会議室、福井市総合ボランティアセンターなどで開催。 年２４回（月２回）
9	技能実習生日本語学習支援事業	外国人実習生受入団体連絡協議会と協力し、実習生の日本語学習のワークショップ等を開催し、実習生の日本学習を支援する。 年３回　ボランティア派遣延べ人数　５０人
10	日本文化体験学習事業	外国籍市民を対象に、日本の文化や習慣への理解を深めるため、福井の伝統文化の体験、行事参加、施設紹介などを実施する。 実施日：年２回
11	多文化共生推進事業	市民が多文化共生社会の在り方を考える機会を設け、市民の多文化共生に対する意識の高揚と知識の向上を図る。　年１回
12	多文化共生の地域づくり事業	地域に住む日本人住民と外国人住民が、その地域において交流し、信頼できる人間関係を築くきっかけとなる場を地区公民館等と協力して提供する。また、外国人市民の総合防災訓練参加を支援する。 回数：年６回　（福井市内公民館） 総合防災訓練　１地区
13	災害多言語支援事業	災害時の多言語支援センター設置の体制づくりと、センター設置の具体的な計画作成に向け、近隣市町の国際交流団体と連携して、研修会やワークショップを開催する。 年４回
14	異文化理解推進事業	市民の多文化共生への理解を深めるため、在住外国人ボランティアによる母国の文化紹介ワークショップ、市内施設を利用したイベント、料理・文化教室等を実施する。 ワークショップ・イベント等　年４回 料理・文化教室等　年３回
15	異文化理解地域交流事業	公民館などの社会教育施設、福祉施設、児童館、学校等での集まりに在住外国人ボランティアを派遣し、地域住民との交流を通して異文化理解を促進し、多文化共生の地域づくりを推進する。 年３０回

16	市民活動促進事業	市民レベルでの国際交流・多文化共生活動を推進するため，市内で活動する市民団体が新たに企画・実施する各種の国際交流・多文化共生事業を募集し、優れた事業に対し、その経費の一部を助成する。 公募時期　４月 対象事業　２事業 助成額　　１５万円（１事業）　５万円（１事業）
17	外国人児童生徒サポーター研修事業	日本語指導ボランティア及び通訳ボランティアを対象とした研修や教材の研究・開発など、技能向上や知識習得にあたる。 講師による研修会　年１回 日本語指導ボランティア運営会議（ワークショップ）　　年６回 通年：外国籍の子どものための日本語サポートクラス　　月２回
18	福井の歴史文化通訳研修事業	協会登録の通訳ボランティアを対象に、福井の歴史や文化に関する通訳技術習得のための研修会を開催し、国際交流・多文化共生交流における通訳ボランティア活動機会の拡大を図る。 研修会：　　年７回 対象外国語：　英語、中国語、韓国語
19	会員等研修事業	会員向け講座を実施する　年２回 北陸都市国際交流連絡会やＪＩＡM等が主催する研修等へ参加する。
	【その他】	
20	広報紙発行・情報発信事業	広報紙「fcia だより」を作成し、会員や公民館等へ発送する。 年３回以上 ホームページやフェースブック等のＳＮＳを利用し、情報を発信する。 福井街角放送で外国人ボランティアによる外国語を交えた情報番組（１５分）を発信する。 福井県国際交流協会が主催する「福井国際フェスティバル」に参加する。 会員意見交換および懇親会を開催する。